

大崎広域中央クリーンセンター余剰電力の売却事業に係る
公募型プロポーザル審査結果について

大崎地域広域行政事務組合では、令和6年度から令和24年度にかけて行う余剰電力（FIP 電力）売却（大崎広域中央クリーンセンター）の優先交渉権者の選定を、公募型プロポーザルで実施しました。

審査結果は、下記のとおりです。

記

1 優先交渉権者名

株式会社かみでん里山公社

2 参加業者

1者

3 審査の経緯

- (1) 令和6年 5月 1日（水） 第1回審査委員会を開催し、実施要領、評価項目及び採点基準を決定した。
- (2) 令和6年 5月10日（金） 公募型プロポーザルに係る手続きの開始を公告する。
- (3) 令和6年 5月23日（木） 1者より参加資格確認申請書を受理した。
- (4) 令和6年 6月 7日（金） 参加業者1者より、企画提案書を受理した。
- (5) 令和6年 6月17日（月） 第2回審査委員会を開催し、企画提案書等の精査を行った。
- (6) 令和6年 6月28日（金） 第3回審査委員会を開催し、参加業者より提出された企画提案書等と提案説明及び質疑応答のヒアリングによる審査を評価項目及び採点基準に基づいて行い、優先交渉権者を選定した。

4 評価結果

別紙「大崎広域中央クリーンセンター余剰電力の売却事業に係る公募型プロポーザル 評価結果」のとおり

5 審査委員

宮野 学	大崎市	総務部理事兼財政担当課長	(委員長)
今野 稔	色麻町	企画財政課長	(副委員長)
大崎 俊一	涌谷町	企画財政課参事兼課長	
小林 誠樹	美里町	企画財政課長	
坂本 徹	大崎地域広域行政事務組合	業務課長	